

新たな視点で 新しい発想

～未来を拓く V E 思考～

2019年
9月

13日 金

【第一部】10:15 ～ 11:45

【第二部】12:45 ～ 17:00

会 場 マツダ株式会社 本社講堂

参加費

	一 般	VE有資格者/会員の紹介	協会会員
第一部+第二部(昼食付)	14,400円	12,400円	11,300円
第二部のみ(昼食無)	12,400円	10,400円	9,300円

※上記金額には資料代と消費税が含まれています。

申込方法

裏面の参加申込書を下記の申込先にFAXでお送りください。
ホームページ(<http://www.sjve.org>)からのお申し込みも可能です。

☐ 定 員：【第一部】40名 【第二部】120名 ※第一部のみの参加は不可

☐ 申込受付：2019年9月4日(水)まで

☐ 申 込 先：公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会 事務局
TEL.03-5430-4488 / FAX.03-5430-4431

www.sjve.org

主 催

公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会 西日本支部

VE西日本大会

検 索

特にご参加いただきたい方

※どなたでもご参加いただけます。

- ☐ 効果的な改善手法をお探しの方
- ☐ VEの導入・実践をお考えの方
- ☐ VE導入・実践上の問題でお困りの方、など



昨年の大会の様子

会場へのご案内

【マツダ 株式会社】
〒730-8670 広島県安芸郡府中町新地3-1
TEL.082-282-1111(代表)



山陽本線(岡山方面)、又は呉線(呉方面)に乗り、JR「向洋駅」にて下車。南口より徒歩5分。
※向洋駅には快速は停まりません。
※車の来場は、ご遠慮願います。



公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会

Society Of Japanese Value Engineering

■ プログラム

【第一部】 9:30 ～ 10:00に本社1階**ロビー内の特設受付**にて受付

10:15 ～ (90分) 11:45	● 現場見学会(マツダミュージアムと車両組み立て工場) 1920年代からのマツダの歴史をヒストリックカーの展示とともに紹介、ルマン24H耐久レースにおいて総合優勝したマツダ787Bもご覧頂きます。技術展示エリアでは、SKYACTIV TECHNOLOGY搭載のCX-5を例にクルマの企画・開発から生産までをパネル等でご紹介。車両組立工場では、マツダを代表するスポーツカー：ロードスターなど複数の車種を1本のラインで混流生産する様子をご覧頂きます。
昼食・休憩	

【第二部】 12:05 ～ 12:35に本社1階**ロビー内の特設受付**にて受付

12:45 ～ 12:55	● 開会にあたって
12:55 ～ (60分) 13:55	● 基調講演 「VE視点で2つの未来を拓く～ VEエンジニアのキャリアと企業のさらなる進化に向けて～」 製造業・サービス業で、また、実践者・コンサルタントとしてVEに携わり、VEの応用性の広さを体験してきた。そして経営者を経て、経営におけるVEの重要性を痛感するとともに、VEエンジニアが経営視点でVEを活用することの大きな可能性を感じた。今回は、私が体験してきたそれぞれの立場から見た、VEの有効性と可能性について述べる。 元イオンディライトアカデミー株式会社 代表取締役社長 CVS 西垣 晃志氏
13:55 ～ (40分) 14:35	● VEの基本 VEの基本～価値向上の考え方と活用のポイント～ VEでは価値向上をどのように考え、その実現のためにどのような方法を取るのかを解説し、三菱電機「1図面VE®」手法の適用事例を用いて、価値向上の実現手法と活用のポイントを紹介する。 三菱電機株式会社 福山製作所 生産システム推進部 技術管理課専任 CVS 吉岡 浩氏
休憩	
14:50 ～ (25分) 15:15	● 事例紹介1 雲仙普賢岳無人化施工におけるVE適用の新たな挑戦 ～音声コントロールによるカメラ操作の省力化～ 無人化施工には、建機を遠隔で操作する技術だけでなく、作業に適した映像を配信する技術が不可欠となる。当社では建機の操作者のほかにカメラアングルを調整するカメラ操作者を配置して工事を行っている。本報告ではカメラ操作の省力化に成功した事例を紹介する。 株式会社フジタ 九州支店 土木工事業 水無谷止工作業所 作業所長 三鬼 尚臣氏
15:15 ～ (25分) 15:40	● 事例紹介2 給湯器の電子回路におけるVEの適用事例 弊社主力製品の給湯器においても、近年、安心・安全に対する考え方や、機能が複雑化してきた事により、電子回路の重要性が高まり、かつ製品に対する電子回路のコストの比重も高くなってきている。この度、開発の上流から電子回路に対してテラダウを行い、VEを適用させる事により、電子回路の最適設計を行った。その事例について紹介する。 株式会社ノーリツ 資材購買本部 原価企画部 企画グループ 主事 VES 増田 裕也氏
15:40 ～ (60分) 16:40	● 特別講演 最近の金融経済情勢について 世界、日本、広島の景気の現状について、西日本豪雨からの復旧・復興やトランプ政権の保護貿易政策の影響を踏まえて解説する。また、地域経済の構造的課題として人口減少問題を取り上げ、これを克服し発展するために、輸出、観光、農業の一層の振興を提言する。 日本銀行 広島支店 支店長 濱田 秀夫氏
16:40 ～ 17:00	● バリュー・コンテスト当選発表
17:15 ～ 18:45	● 懇親会 ※大会とは別に、参加費3,000円が必要になります。

PROGRAM

■ 講演者紹介

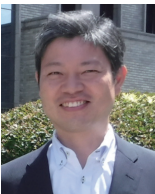
PROFILES



西垣 晃志氏 CVS
にしがき てるゆき

元イオンディライトアカデミー(株)
代表取締役社長

1976年京都大学工学部卒業後、三菱重工業に入社。1991年産業能率大学総合研究所に入職し、経営コンサルティング業務に従事。2007年イオンディライトに入社、イノベーション部長、マーケティング部長、取締役業務設計本部長、取締役イノベーション本部長などを経て2011年イオンディライトアカデミー代表取締役社長に就任。2012年から2018年まで日本バリュー・エンジニアリング協会の理事を務める。現在は、VEコンサル会社MOTIVENTを立ち上げ、社長を務める。



濱田 秀夫氏
はまだ ひでお

日本銀行 広島支店 支店長

1968年長崎県長崎市生まれ。学生時代は運動会応援部に所属。1991年日本銀行に入行。大阪支店、信用機構局、金融庁出向、総務人事局、発券局等を経て、2016年大分支店長、2018年6月より広島支店長。家族(妻と1男1女)を大分に残して単身赴任中。現在は、広島東洋カープの試合に一喜一憂する日々。

「第63回 VE西日本大会」参加申込書 FAX 03-5430-4431

申込区分	☐ 日本VE協会の会員 ☐ 会員の紹介(紹介企業)) ☐ 一般			
貴社名				
申込担当者名	所属・役職			
メールアドレス	@		電話番号	
所在地	〒			
参加者氏名	所属・役職	VE資格	参加形態【どちらかに√】	懇親会【参加の場合は○】
		☐ CVS ☐ VES ☐ VEL	() 一部+二部 () 第二部のみ	
		☐ CVS ☐ VES ☐ VEL	() 一部+二部 () 第二部のみ	
		☐ CVS ☐ VES ☐ VEL	() 一部+二部 () 第二部のみ	

※ご記入の個人情報は、事務局で厳正かつ適正に管理いたします。詳しくは、ホームページ(<http://www.sjve.org>)の「個人情報保護方針」をご覧ください。